

---

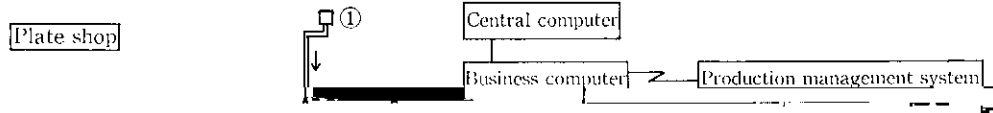
---

---

## 要旨

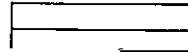
昭和60年7月に完成した水島製鉄所の材料試験センターでは、材料試験の生産性と信頼性の向上を目指し、材料試験プロセスにおける加工の自動化を図った。全自動ガス切断装置の開発のほか、薄





自動刻印機で、切断前に切断パターンに対応した位置に10桁の刻印マーキングが行われる。半自動切断機を用いる母板は、罫書きマークも刻印される。

Conventional cutting

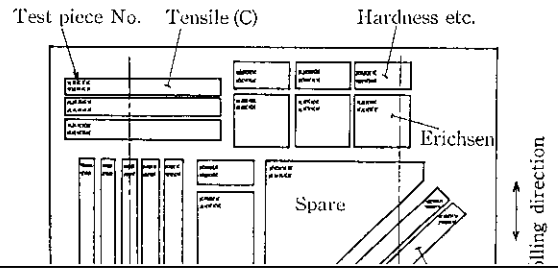


Complex new cutting



Table 2 Specifications of automatic gas cutting machine

Size of sample plate	
Thickness	4.5~50 mm
Length	120~500 mm
Width	300~880 mm
*1Strength	Less than 100 kgf/mm <sup>2</sup>
Weight	180 kg max.



を、 $90^\circ$  回転機構を有する装置を用いて、A面を1箇所だけ

自動的に分類され無人台車により加工ステーションへ搬送される。さらに空バッグがあれば持ちかえってくる機能ももつ。加工済み試験片もオペレータの行先指示により所定の試験室へ自動搬送される。

